

(様式2)

# 学校関係者評価報告書

新居浜特別支援学校川西分校  
学校番号(54)

評価実施日		令和5年 2月 16日(木)	
	氏名	所属等	備考
委員	白石 響夏	PTA会長	
	長野 志津	PTA副会長	書面にて参加
	酒井 亜紀	PTA副会長	
	坂上 公三	宮西校区連合自治会長	
	越智 真次	愛媛県立新居浜西高等学校教頭	

評価・提言等	提言等に対する改善方策等
<p>1 自己評価結果について</p> <ul style="list-style-type: none"><li>保護者アンケートでは、おおむね良い評価が得られていたが、医療的ケアの項目では評価が下がっている。交流協力校として、いろいろな形で協力ができるとよい。</li><li>ホームページの更新頻度に関して、新居浜西高等学校の場合は、毎日更新することで例年と比較ができることや、外部に向けての情報公開という意味合いのみならず校内での話題提供にもつながっていること等の利点がある。写真を多めに掲載する、著作権違反をしない等に留意しながら、なるべく早い更新に努めれば、児童生徒にも保護者にも楽しんでもらえるだろう。</li><li>児童生徒が利用している放課後等デイサービス事業所や看護師の方が見ても、活動状況が分かり参考となるような内容、どのような子どもが通っているか分かり興味をもってもらえるような内容等を掲載するとよい。</li><li>働き方改革・業務改善に関する項目の評価が低く出ている。保護者としては、日々教職員がゆっくり休めているか気になっている。教職員が体を壊すことがないよう、引き続き改善に努めてほしい。</li><li>PTAの役割分担について、学校で集まることについては大変さや難しさがあるが、役員同士で密に話ができるという点で、やって良かったという意見もある。子どもたちの年齢差がある中、雑談の中から情報が得られることなどをメリットと感じてもらえれば、役割に対する負担も和らぐのではないかと。</li><li>コロナ禍でPTA行事に参加したことがない保護者が寂しい思いをせず、少しでも学校生活を楽しんでもらえるよう願ってPTA活動をしてきた。話し合いを重ね、久しぶりに顔を合わせることができ良かった。zoomでのオンライン理事会や進路面談など新しい手法を取り入れてきたので、今後も続けてほしい。</li></ul> <p>2 学校運営全般について</p> <ul style="list-style-type: none"><li>本校のある宮西地区で、今年4月から「宮西校区まちづくり協議会」が発足する。地区内にある宮西小学校、北中学校、新居浜西高等学校、そして川西分校も協議会の一員となっているので、地域で支え合っていきたい。また、例えば防災訓練を実施したい等の要望がある際は、公民館へ連絡をもらえれば協力する。また公民館関係のいろいろな行事にも引き続き参加してもらい、つながりを深めていきたい。</li><li>PTAでも防災の学習会をしたが、本校が福祉避難所になっていることもあり、近隣の方々とつながりができていれば心強い。</li><li>防災について、学校、PTAが一体となつての引渡し訓練などは是非行ってほしい。また防災について、担当課の教職員とも相談したい。</li><li>地域の方との交流については、学校にどんな子どもたちが通っているのか知ってもらうための取組をどんどん進めてほしい。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>校内で医療的ケアを行っている看護師の不足による保護者の不安が、アンケート結果にも表れている。安心・安全のために状況の改善に努める。</li><li>児童生徒の写真等を掲載する場合、その都度知らせてほしいという保護者への確認に時間が掛かり、更新が遅れることがあるが、可能な限り即時更新に努めたい。</li><li>外部の方で学校の場所を知らない人も多い。情報発信の際、より伝わる方法を考え、学校ホームページだけでなくアナログの手段などいろいろな形を組み合わせながら、もっと地域にアピールしていきたい。発信力を高め、発信の内容を精査していく。</li><li>ICT化が進んだことで、長期休業中などに家庭での業務が可能になり、長距離通勤の教職員等にとっては負担の軽減につながっているので、今後も継続して取組を広めたい。</li><li>役員の方にはグループ別などざっばらんに話し合う会を企画して盛り上げていただき、また何度も足を運んでもらい、大変感謝している。</li><li>行事等は計画段階から、感染症の広がりがあっても可能な方法で計画してきたので実施できた。来年度も、今までの積み重ねの上に、工夫を重ねながら対応していく。</li><li>保護者からも、保護者参加型の防災訓練を実施したいという意見が出ており、それを地域と一緒にやりたいという意見もあったので、地域との連携へと広がってほしい。宮西校区のまちづくりにも参画したい。</li><li>高校生との合同避難訓練は、コロナ禍では実施できなかったが、今後は再び合同で実施することで高校生や教職員に本校児童生徒の実態を知ってもらえればと思う。</li><li>高等学校との交流学習は、年間を通じてさまざまな形で行っているが、今後は、教職員同士の交流も行い、いざという時に協力体制がとれるようにしていきたい。地域との交流も更に深めたい。</li></ul>

